

ライフステージに応じた集学的治療を担う 腫瘍内科専門医養成コース

養成目標

それぞれのライフステージに応じた全人的医療、他職種と連携するチーム医療、他の診療科、医療機関との垣根を越えた連携によるがん集学的治療、また、在宅医療も含めた幅広い地域医療を実践できる医療人を育成する。

コースの特徴

- ▶ がんプロ連携大学講師のE-learningによる最新のがん医療の講義、多職種が集まり症例検討を行うTumor boardへの参加、緩和ケアチーム、骨転移カンファランス等への参加、がん拠点病院、在宅療養支援診療所での研修により、実践的な知識、技能を修得する。
- ▶ 高い専門性を持つ腫瘍内科医を教育、育成できる専門教員によるそれぞれの領域にかかるライフステージに応じた多様なニーズに的確に対応した研究指導環境が整備されている。また、集学的医療、チーム医療について学ぶ機会、体制が準備されている。